

(6) 都道府県目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

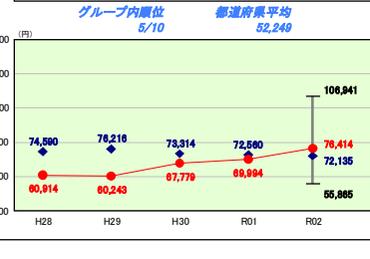
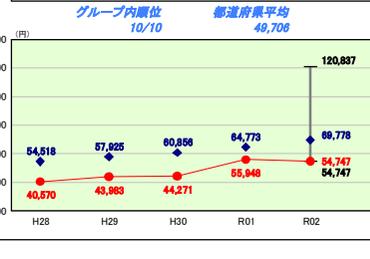
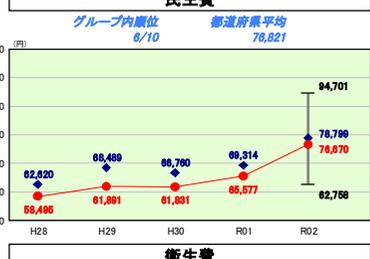
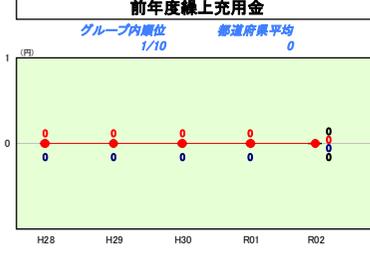
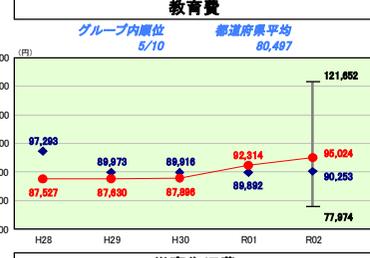
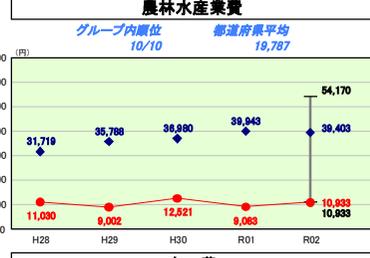
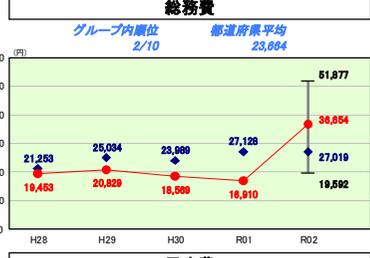
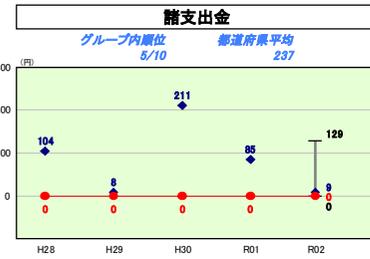
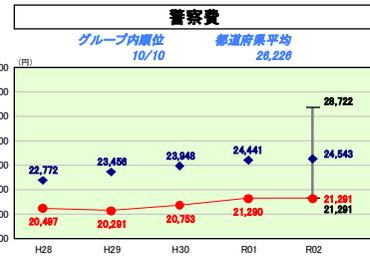
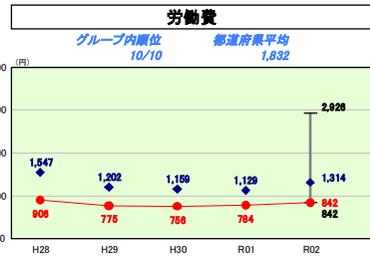
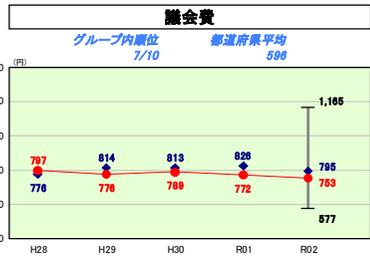
令和2年度

奈良県

人口	1,344,952 人(R3.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	1,331,087 人(R3.1.1現在)	連続実質赤字比率	- %
面積	3,690.94 km ²	実質公債費比率	8.5 %
歳入総額	621,939,789 千円	得未負担比率	137.4 %
歳出総額	618,776,005 千円	グループ	H28 C H29 C H30 C H31 C
実質収支	1,305,694 千円	(年度毎)	R01 C R02 C
標準財政規模	327,776,465 千円		
地方債現在高	1,031,882,910 千円		

- 当該団体値
- ◆ グループ内平均値
- ◇ グループ内の最大値及び最小値

※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 [Aグループ 1.000以上、Bグループ 0.500以上1.000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満]
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和2年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

- ・総務費は住民1人あたり37千円となっており、前年度より116.8%の増となっている。これは奈良県道路公社清算金収入の一部を地域・活性化基金に積立てたこと等によるものである。
- ・民生費は住民1人あたり77千円となっており、前年度より16.9%の増となっている。新型コロナウイルス感染症対策関連経費及び社会保障関係経費の増等によるものである。
- ・衛生費は住民1人あたり40千円となっており、前年度より163.7%の増となっている。新型コロナウイルス感染症対策関連経費の増等によるものである。
- ・商工費は住民1人あたり18千円となっており、前年度より263.5%の増となっている。これは、新型コロナウイルス感染症対策関連経費(中小企業等への支援)等によるものである。
- ・公債費は住民1人あたり76千円となっており、前年度より9.2%の増となっている。これは、臨時財政対策債の繰上償還を増額したことなどによるものである。